



# 安全データシート

## BCYE Agar (Legionella Isolation Medium)

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

作成日: 2025/07/17 改訂日: 2025/09/25 バージョン: 3.0

### 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : BCYE Agar (Legionella Isolation Medium)  
製品タイプ : Food Safety -- [Food Safety]  
製品コード : NCM0037  
Part Number(s) : NCM0037|700004412|700004414|700004415

#### 推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : 化学研究及び開発、分析用薬剤

#### 会社情報

##### 製造業者

Neogen Corporation  
48912  
United States of America Michigan Lansing 620 Leshler Place  
T 800.234.5333  
[sds@neogen.com](mailto:sds@neogen.com) - <https://www.neogen.com/>

##### 輸入業者

ネオジェンジャパン株式会社  
220-0012  
神奈川県 横浜市西区 みなとみらい 3-3-3 横浜コネクスクエア  
12階  
T 045-211-4615

#### 緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号 : 24 hours:  
Medical: 1-800-498-5743 (U.S. and Canada) or 1-651-523-0318 (international)  
Spill/CHEMTREC: 1-800-424-9300 (U.S. and Canada) or 1-703-527-3887 (international)

### 2. 危険有害性の要約

#### GHS 分類

物理化学的危険性	爆発物	分類できない
	可燃性ガス	区分に該当しない
	エアゾール	分類できない
	酸化性ガス	区分に該当しない
	高压ガス	区分に該当しない
	引火性液体	区分に該当しない
	可燃性固体	分類できない
	自己反応性化学品	分類できない
	自然発火性液体	区分に該当しない
	自然発火性固体	分類できない
	自己発熱性化学品	分類できない
	水反応可燃性化学品	分類できない
	酸化性液体	区分に該当しない
	酸化性固体	分類できない
	有機過酸化物	分類できない
	金属腐食性化学品	分類できない
	鈍性化爆発物	分類できない
健康に対する有害性	急性毒性 (経口)	分類できない
	急性毒性 (経皮)	分類できない
	急性毒性 (吸入: 気体)	区分に該当しない
	急性毒性 (吸入: 蒸気)	区分に該当しない

# 安全データシート

## BCYE Agar (Legionella Isolation Medium)

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

急性毒性 (吸入：粉じん、ミスト)	分類できない
皮膚腐食性／刺激性	分類できない
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	区分 1
呼吸器感受性	分類できない
皮膚感受性	分類できない
生殖細胞変異原性	分類できない
発がん性	分類できない
生殖毒性	分類できない
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	分類できない
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	分類できない
誤えん有害性	分類できない
環境に対する有害性	
水生環境有害性 短期 (急性)	区分に該当しない
水生環境有害性 長期 (慢性)	区分に該当しない
オゾン層への有害性	分類できない

### ラベル要素

絵表示 (GHS JP)



注意喚起語 (GHS JP)

: 危険

危険有害性 (GHS JP)

: 重篤な眼の損傷 (H318)

注意書き (GHS JP)

安全対策

: 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。 (P280)

応急措置

: 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

(P305+P351+P338)

直ちに医師に連絡すること。 (P310)

## 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別

: 混合物

名前	濃度 (%)	官報公示整理番号		CAS 番号
		化審法番号	安衛法番号	
Potassium carbonate	≥ 5 - < 10	(1)-153	既存化学物質	584-08-7

## 4. 応急措置

### 応急措置

応急措置 一般

: 気分が悪い場合は医師の診察を受ける。

吸入した場合

: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚に付着した場合

: 皮膚は多量の水で洗浄する。

# 安全データシート

## BCYE Agar (Legionella Isolation Medium)

JIS Z 7253: 2019 に準拠

- 眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。  
コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。  
直ちに医師の診察を受ける。
- 飲み込んだ場合 : 気分が悪いときは医師に連絡すること。
- 応急措置をする者の保護 : 救急隊員は、適切な個人用保護具を装備する。

### 急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候及び症状

- 症状/損傷 吸入した場合 : 通常の条件下では特に無し。  
本製品から発生しうる粉じんは、吸い込み過ぎると呼吸器の炎症を引き起こす場合がある。
- 症状/損傷 皮膚に付着した場合 : 通常の条件下では特に無し。  
粉じんは皮膚のひだまたは密着した衣服に接触することで刺激を起こすことがある。
- 症状/損傷 眼に入った場合 : 眼に重度の損傷を与える。
- 症状/損傷 飲み込んだ場合 : 通常の条件下では特に無し。

### 医師に対する特別な注意事項

- その他の医学的アドバイスまたは治療 : 対症的に治療すること。

## 5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 水噴霧、乾燥粉末消火剤、泡消火剤
- 使ってはならない消火剤 : 強い水流は使用しない。
- 火災危険性 : 火災の危険は一切ない。
- 爆発の危険 : 直接に爆発する危険は全くない。
- 火災時の危険有害性分解生成物 : 有毒な煙を放出する可能性がある。
- 消火方法 : 安全な距離と保護された場所から消火活動を行う。  
呼吸器の保護を含め、適切な保護装置を使用せず、火災現場に入らない。
- 消火時の保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。  
自給式呼吸器。  
完全防護服。

## 6. 漏出時の措置

### 人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

- 一般的措置 : 本製品が下水、または公共用水に流入した場合も、行政当局に通報する。  
物的被害を防止するためにも流出したものを吸収すること。

### 非緊急対応者

- 保護具 : 推奨される個人用保護具を着用する。
- 応急処置 : 漏出エリアを換気する。  
皮膚、眼との接触を避ける。

### 緊急対応者

- 保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。  
詳細については、第8項の「ばく露防止及び保護措置」を参照。
- 応急処置 : 不要な職員を退避させる。

# 安全データシート

## BCYE Agar (Legionella Isolation Medium)

JIS Z 7253: 2019 に準拠

### 環境に対する注意事項

環境に対する注意事項 : 環境への放出を避けること。

### 封じ込め及び浄化の方法及び機材

封じ込め方法 : 清潔なショベルを使用して、ドライコンテナに物質を入れ、圧縮せずに覆います。

浄化方法 : 製品は機械的に回収する。

その他の情報 : 物質または固形残留物は公認施設で廃棄する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

技術的対策 : データなし

安全取扱注意事項 : 作業所の十分な換気を確保する。

皮膚、眼との接触を避ける。

個人用保護具を着用する。

接触回避 : データなし

衛生対策 : この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

製品取扱い後には必ず手を洗う。

### 保管

安全な保管条件 : 涼しいところに置き、日光から遮断すること。

安全な容器包装材料 : データなし

技術的対策 : 涼しくて、よく換気された場所で、熱から離して保存する。

容器包装材料 : 製品は必ず元の容器と同じ素材の容器に保管する。

保管温度 : 2 - 30 °C

## 8. ばく露防止及び保護措置

設備対策 : 作業所の十分な換気を確保する。

### 保護具

個人用保護具 : 推奨される個人用保護具を着用する。

呼吸用保護具 : 換気が不十分である場合、適切な呼吸器を着用する。

手の保護具 : 保護用手袋

眼の保護具 : 安全メガネ

皮膚及び身体の保護具 : 適切な保護衣を着用する。

環境へのばく露の制限と監視 : 環境への放出を避けること。

## 9. 物理的及び化学的性質

物理状態 : 固体

外観 : 粉末

色 : 黒色

臭い : 特異臭

pH : 6.8 - 7

融点 : データなし

凝固点 : データなし

沸点 : データなし

引火点 : データなし

# 安全データシート

## BCYE Agar (Legionella Isolation Medium)

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

自然発火点	: データなし
分解温度	: データなし
可燃性	: データなし
蒸気圧	: データなし
相対密度	: データなし
密度	: データなし
相対ガス密度	: データなし
溶解度	: ほとんど溶けない。
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	: データなし
爆発限界 (vol %)	: データなし
動粘性率	: データなし
粒子特性	: データなし

### 10. 安定性及び反応性

反応性	: 通常の使用、保管、運送の状況下では、当製品は反応しません。
化学的安定性	: 通常の条件下では安定。
危険有害反応可能性	: 通常の使用条件下において、危険な反応は全く知られていない。
避けるべき条件	: 推奨の保存条件及び取扱条件の下では何もありません（第7項参照）。
混触危険物質	: データなし
危険有害な分解生成物	: 通常の使用条件及び保管条件下において、有害な分解生成物は生成されない。

### 11. 有害性情報

急性毒性 (経口)	: 分類できない
急性毒性 (経皮)	: 分類できない
急性毒性 (吸入)	: 区分に該当しない(分類対象外) (気体) 区分に該当しない(分類対象外) (蒸気) 分類できない (粉じん、ミスト)

BCYE Agar (Legionella Isolation Medium)	
未知の急性毒性 (GHS JP)	混合物の 57.55%は未知の急性毒性(経口)の成分で構成されている 混合物の 99.35%は未知の急性毒性(経皮)の成分で構成されている 混合物の 99.35%は未知の急性毒性(吸入 (粉じん/ミスト))の成分で構成されている
Potassium carbonate (584-08-7)	
急性毒性 (経口)	ラットの LD50 値が 1870 mg/kg (HSDB (2001)、IUCLID (2000))、>2000 mg/kg (IUCLID (2000)) の 2 件あり、それぞれ区分 4 と区分外 (国連分類基準区分 5 または区分外) に該当するため、危険性の高いデータを採用し区分 4 とした。
急性毒性 (経皮)	データなし。
急性毒性 (吸入:気体)	GHS 定義における固体である。
急性毒性 (吸入:蒸気)	データなし。
急性毒性 (吸入:粉じん、ミスト)	データなし。
LD50 経口 ラット	> 2000 mg/kg BW (Equivalent or similar to OECD 401, Rat, Male / female, Experimental value, Oral, 14 day(s))

# 安全データシート

## BCYE Agar (Legionella Isolation Medium)

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

Potassium carbonate (584-08-7)	
LD50 経口	1870 mg/kg
LD50 経皮 ウサギ	> 2000 mg/kg BW (US EPA, 24 h, Rabbit, Male / female, Experimental value, Dermal, 14 day(s))
LC50 吸入 - ラット	> 4.96 mg/l (US EPA, 4.5 h, Rat, Male / female, Experimental value, Inhalation (dust), 14 day(s))

皮膚腐食性／刺激性 : 分類できない

BCYE Agar (Legionella Isolation Medium)	
pH	6.8 - 7

Potassium carbonate (584-08-7)	
皮膚腐食性／刺激性	ウサギの Draize 試験で、刺激指数は 2.5 (最大値 8) であり、刺激性あり (irritating) の結果 (IUCLID (2000)) により区分 2 とした。

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 : 重篤な眼の損傷

BCYE Agar (Legionella Isolation Medium)	
pH	6.8 - 7

Potassium carbonate (584-08-7)	
眼に対する重篤な損傷性／刺激性	<p>【分類根拠】 (1) より、区分 1 とした。なお、新たな知見に基づき、分類結果を変更した (2023 年度)。【根拠データ】 (1) In vitro 眼刺激性試験 (OECD TG 437、GLP) において、in vitro 刺激性スコア (IVIS) =118.3 (50%溶液)、97 (20%溶液)、98 (10%溶液)、160.7 (5%溶液)、72.1 (3%)、57.4 (1%)、6.1 (0.3%)、3.6 (0.1%)、1.9 (0.03%) であったとの報告がある (IVIS &gt;55 で区分 1) (NICNAS IMAP (2014)、REACH 登録情報 (Accessed July 2023))。【参考データ等】 (2) ウサギ (n=6) を用いた眼刺激性試験において、重度の刺激性影響がみられ、7 日間持続したが、21 日後における非可逆性は不明である (角膜混濁スコア : 2/2/3/3/1/2、虹彩炎スコア : 1.3/1.3/1.3/1.3/1.3/1.3、結膜発赤スコア : 3/3/3/3/3/3、結膜浮腫スコア : 4/4/4/4/4/4) との報告がある (REACH 登録情報 (Accessed July 2023))。</p> <p>(3) ウサギ (n=6) を用いた眼刺激性試験において、顕著な刺激性影響がみられ、7 日間持続したが、21 日後における非可逆性は不明である (角膜混濁スコアの平均 : 2、虹彩炎スコアの平均 : 1、結膜発赤スコアの平均 : 3、結膜浮腫スコアの平均 : 3.3) との報告がある (REACH 登録情報 (Accessed July 2023))。</p>

呼吸器感作性 : 分類できない

Potassium carbonate (584-08-7)	
呼吸器感作性	データなし。

皮膚感作性 : 分類できない

Potassium carbonate (584-08-7)	
皮膚感作性	データなし。

生殖細胞変異原性 : 分類できない

# 安全データシート

## BCYE Agar (Legionella Isolation Medium)

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

Potassium carbonate (584-08-7)	
生殖細胞変異原性	in vivo 試験のデータがなく分類できない。なお、in vitro 試験ではエームス試験および CHL 細胞を用いた染色体異常試験で陰性の結果が得られている（以上 IUCLID (2000)）。
発がん性	: 分類できない
Potassium carbonate (584-08-7)	
発がん性	データなし。
生殖毒性	: 分類できない
Potassium carbonate (584-08-7)	
生殖毒性	妊娠ラットおよびマウスの器官形成期に経口投与した試験で、両動物種共に着床、母獣と仔の生存に対し目立った影響はなく、内臓異常および骨格異常の発生数も対照群との間に差は認められなかった（IUCLID (2000)）が、親動物の交配前からの投与による性機能および生殖能に対する影響に関してはデータがないため「分類できない」とした。
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	: 分類できない
Potassium carbonate (584-08-7)	
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	データなし。本物質はアルカリ性であるため吸入により気道を刺激するおそれがある（HSDB (2001)）。
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	: 分類できない
Potassium carbonate (584-08-7)	
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	データなし。
誤えん有害性	: 分類できない
Potassium carbonate (584-08-7)	
誤えん有害性	データなし。
動粘性率	Not applicable (solid)

## 12. 環境影響情報

### 生態毒性

生態系 - 全般	: 本物質は水生生物に対して有害とは考慮されず、また、環境に対しても長期的な有害な影響を及ぼさない。
水生環境有害性 短期（急性）	: 区分に該当しない
水生環境有害性 長期（慢性）	: 区分に該当しない

Potassium carbonate (584-08-7)	
水生環境有害性 短期（急性）	魚類(ニジマス)96時間 LC50(FIFRA Guideline 72-1、GLP)=68 mg/L、甲殻類(オオミジンコ)48時間 EC50(FIFRA Guideline 72-1、GLP)=430 mg/L(以上 REACH 登録情報 (1994))であることから、魚類より区分 3 に該当するとした。新規に魚類のデータが得られたので、区分を変更した。なお、専門家より、新規に得られた魚類の急性毒性の試験結果が種特異的な毒性の可能性もあるため、追加試験の結果が得られれば見直すことが必要と指摘されている。

# 安全データシート

## BCYE Agar (Legionella Isolation Medium)

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

Potassium carbonate (584-08-7)	
水生環境有害性 長期 (慢性)	全ての栄養段階について、慢性毒性データが得られていない。急性毒性データを用いた場合、無機金属化合物であり、生物蓄積性不明、難水溶性ではなく(水溶解度(20℃):110.5 g/L(HSDB (2012)))、魚類(ニジマス)96時間 LC50=68 mg/L、甲殻類(オオミジンコ)48時間 EC50=430 mg/L から、魚類より区分 3 に該当するとした。新規に魚類の急性毒性データが得られたので、区分を変更した。なお、急速分解性データは得られていない。専門家より、新規に得られた魚類の急性毒性の試験結果が種特異的な毒性の可能性もあるため、追加試験の結果が得られれば見直すことが必要と指摘されている。
LC50 - 魚 [1]	68 mg/l (FIFRA 72-1, 96 h, Oncorhynchus mykiss, Flow-through system, Fresh water, Experimental value, GLP)
EC50 - 甲殻類 [1]	200 mg/l (FIFRA 72-1, 48 h, Daphnia pulex, Static system, Fresh water, Experimental value, Locomotor effect)
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	-6.19

### 残留性・分解性

BCYE Agar (Legionella Isolation Medium)	
残留性・分解性	急速分解性でない
Potassium carbonate (584-08-7)	
残留性・分解性	Biodegradability: not applicable。
化学的酸素要求量(COD)	Not applicable (inorganic)
ThOD	Not applicable (inorganic)

### 生体蓄積性

BCYE Agar (Legionella Isolation Medium)	
生体蓄積性	データなし
Potassium carbonate (584-08-7)	
生体蓄積性	Not bioaccumulative。
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	-6.19

### 土壌中の移動性

BCYE Agar (Legionella Isolation Medium)	
土壌中の移動性	データなし
Potassium carbonate (584-08-7)	
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	-6.19
生態系 - 土壌	Low potential for adsorption in soil。

### オゾン層への有害性

オゾン層への有害性 : 分類できない

# 安全データシート

## BCYE Agar (Legionella Isolation Medium)

JIS Z 7253: 2019 に準拠

### 13. 廃棄上の注意

推奨製品/梱包処分	: 固体廃棄物については適用法令を遵守する。 管轄当局の規制に準拠して廃棄する。
廃棄方法	: 許可を得た収集業者の分別回収に準拠して内容物/容器を廃棄する。
地域の廃棄規則	: 管轄当局の規制に準拠して廃棄する。
推奨下水処理	: 管轄当局の規制に準拠して廃棄する。
追加情報	: 空の容器を再利用しない。

### 14. 輸送上の注意

#### 国際規制

UN RTDGに準ずる

	国連勧告 (UN RTDG)
国連番号	非該当
国連正式品名	非該当
輸送危険物分類	非該当
容器等級	非該当
環境有害性	非該当

#### MARPOL 73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質

非該当

#### 国内規制

その他の情報 : 補足情報なし

### 15. 適用法令

#### 国内法令

労働安全衛生法	: 【改正後 令和 8 年 4 月 1 日以降】 名称等を表示すべき危険物及び有害物（法第 5 7 条第 1 項、施行令第 1 8 条第 2 号～第 3 号、安衛則第 3 0 条別表第 2） 【改正後 令和 8 年 4 月 1 日以降】 名称等を通知すべき危険物及び有害物（法第 5 7 条の 2 第 1 項、施行令第 1 8 条の 2 第 2 号～第 3 号、安衛則第 3 4 条の 2 別表第 2） 炭酸カリウム（別表の番号：1185） 皮膚等障害化学物質等・皮膚刺激性有害物質（安衛則第 5 9 4 条の 2 第 1 項、令
---------	--

# 安全データシート

## BCYE Agar (Legionella Isolation Medium)

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

和4年5月31日基発0531第9号、令和5年7月4日基発0704第1号・  
5該当物質の一覧「eye」)

### 16. その他の情報

免責条項 当該シートに記載されている情報は信頼できる情報をもとにしているが、情報の正確性について明示・暗示を問わずいかなる保証をするものではない。製品の取扱い、使用、保管または廃棄条件は当社の管理外であり、我々の認知するところではないことがある為、製品の取扱い、使用、保管または廃棄によって生じる損失、損害または費用に対する責任は、直接・間接を問わず一切負わない。当該シートは本製品にのみ使用するべきである。本製品がその他の製品の成分として使用される場合は、当該シートに記載されている情報が適用されないことがある。